

令和元年 10 月 16 日
海事局 外航課

公益財団法人マラッカ海峡協議会にマラッカ・シンガポール海峡沿岸 3 カ国より 感謝記念プレートが授与されました

令和元年 9 月 30 日～10 月 1 日にインドネシアのスマランで開催された第 12 回協力フォーラム^{※1}において、「公益財団法人マラッカ海峡協議会」^{※2}に、感謝記念プレートが授与されました。

これは、同協議会がマラッカ・シンガポール海峡の航行安全、海洋環境保護に国内の関係団体と連携しつつ、50 年の長きにわたり沿岸 3 カ国^{※3}に対して様々な協力を行ってきた功績に対して高く評価されたものです。

当日は、沿岸 3 カ国を代表してインドネシアのブディ・カルヤ・スマディ運輸大臣から宮崎理事長に対し授与されました。

また、感謝記念プレートの贈呈に先立ち、沿岸 3 カ国が作成した同協議会の活動を称える動画が上映されました。この動画は、以下の YouTube[®]のページからご覧いただけます。

<https://www.youtube.com/watch?v=dX74c3RwuOs>

なお、同会議には国土交通省 城福海事局次長をはじめとする日本代表団が出席し、我が国による同海峡への貢献について発表しております。



感謝記念プレートの授与

(撮影：インドネシア海運総局)



50 周年感謝記念プレート

(撮影：マラッカ海峡協議会)

左から、カー・シンガポール海事港湾庁長官、バーリン・マレーシア海事局長、ガンジャル・中部ジャワ州知事、ブディ・インドネシア運輸大臣、宮崎・マラッカ海峡協議会理事長、アグス・インドネシア海運総局長

※1 協力フォーラム…平成 19 年 9 月創設。マラッカ・シンガポール海峡沿岸国、利用国（中国、インド、オーストラリア、デンマーク、ノルウェー等）、利用者及び関係機関が、同海峡の航行安全、環境保全対策を推進するための対話及び意見交換を行う場。

※2 マラッカ海峡協議会…昭和 44 年設立。過去 50 年間にわたり、マラッカ・シンガポール海峡における水路測量・海図作成、航行援助施設（灯台、ブイ等）整備・維持管理、沈船撤去、船舶提供等を実施。同協議会の HP は、<http://www.msc-tokyo.or.jp/>

※3 沿岸 3 カ国…インドネシア、マレーシア、シンガポール



【問い合わせ先】

海事局外航課 担当者名 仲村、永井

代表番号：03-5253-8111（内線 43-323）

直通番号：03-5253-8620（直通） F A X 番号：03-5253-1645